

# 金属反応式速度センサー 1750mm(防水) 取扱説明書

製品番号 05-06-0035

|        |                  |
|--------|------------------|
| 対応メーター | スクエアスピード&タコメーター  |
|        | スクエアパワーテストメーター   |
|        | スーパーマルチ DN メーター  |
|        | スーパーマルチ TFT メーター |

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。

尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎メーターによって速度センサーサブコードを使用し変換して接続を行って下さい。速度センサーサブコードが必要なメーターは一覧表をご覧ください。

## ～特徴～

○マグネットの要らない金属（スチール）反応式を採用し、取り付け場所の自由度高い速度センサーです。

○磁力に反応する金属の接近に連動しメーターに信号を送ります。

（センサー内部にある磁石と吸い付くように極性を合わせる事で、マグネットに反応させる事も可能です。）

○センサーはブルーLEDが点灯、消灯し反応する為作動確認も容易です。

○反応距離範囲がとても短い為、位置を微調整する事でブレーキディスクポルトなどの僅かな凹凸から速度を検知出来ます。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識のない方は、作業を行わない下さい。（技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備を行った際、損傷部品が見つかった場合、その部品を再使用せず損傷部品の交換を行って下さい。

（部品破損により、事故につながる恐れがあります。）

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉したような場所では、エンジンを始動しないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。

（部品の脱落等で、事故につながる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備は、当取扱説明書やサービスマニュアル等に記載されている、要領、手順に従って下さい。

（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■指定した部品以外の部品使用は、一切行わないで下さい。（部品破損により事故につながる恐れがあります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。）

■酸化したガソリンの滞留は危険性が有る為、通気の良い場所で作業を行って下さい。（爆発につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

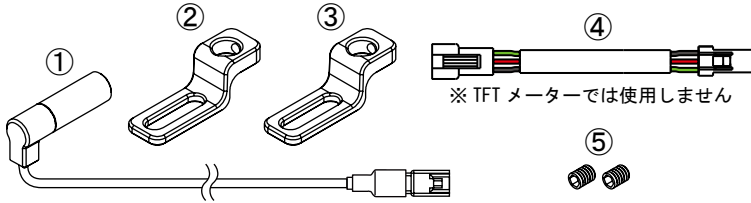
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

**警告** | 取り付けを誤ると、ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。

- 当製品はメーター付属の JIS 規格スピードメーターケーブルが使用出来ない状況のカスタムバイク用にご用意したオプション速度センサーです。
- 車種別ボルトオン設計品ではありませんので、取り付けにはステー類の加工やバイク側の加工、工夫が必要になります。
- 当製品使用中に発生した事故、怪我、物品の破損等に関して如何なる場合においても弊社は賠償の責任を一切負いかねます。以上の事を予めご理解のうえ使用して下さい。

製品内容



| 番号 | 部品名                      | 個数 |
|----|--------------------------|----|
| 1  | 金属反応式速度センサー 1750mm (防水)  | 1  |
| 2  | 速度センサーブラケット (M8)         | 1  |
| 3  | 速度センサーブラケット (M10)        | 1  |
| 4  | 速度センサーサブコード              | 1  |
| 5  | ソケットセットスクリュー (M5x5 P0.8) | 2  |

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。



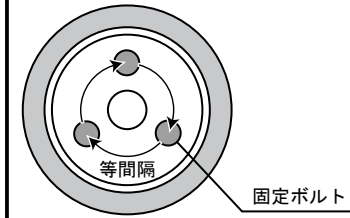
付属の六角穴付き止めネジは、速度センサーブラケットに差し込み、金属反応式温度センサーの固定に使用します。センサーの金属部の範囲で止めネジを使用して下さい。センサーの取り付けはフロントホイール側、リアホイール側のどちらでも使用可能です。適切な場所をご検討下さい。付属の M8、M10 速度センサーブラケットを、他の部品の固定ボルトと共締めする場合は、お客様でブラケットの厚み分、5mm 長いボルトをご用意下さい。可動部ではコードに十分なたるみを持たせ、両サイドをタイラップ等でしっかり固定し、可動部の動きでコードの付け根（センサー側、コネクター側）に負担がかからない様にして下さい。金属反応式速度センサー 1750mm (防水) の取り回しが出来たら、メーター側にコネクターを差し込みます。又、メーターによって速度センサーサブコードを使用し変換して接続を行って下さい。速度センサーサブコードが必要なメーターは一覧表をご覧ください。

**警告** | アクスルシャフトとの共締めは、締め付けトルクに対するブラケットの強度不足が考えられますので、弊社では推奨致しません。

- センサーの取付け例（下詳細図）
- ①信号間隔は必ず等間隔になるようにして下さい。変則間隔では正確な速度を表示出来ません。
- ②六角穴付きボルトで信号を拾う場合、ボルトの中心でセットして下さい。

■アドバイス  
もし、丁度良い所にセンサー反応部が無い場合は、ワッシャの様な小さな鉄の破片をエポキシボンド等で貼り付け、反応部を作成して下さい。

金属反応式速度センサーにある LED ランプの点灯・無点灯により、金属反応をご確認頂き、セット位置の微調整を行って下さい。※点灯・無点灯の数は信号数ではありません。信号数はボルト数を入力して下さい。



■メーター側の設定変更

タイヤの外周と、ホイール 1 回転あたりの信号数を設定して下さい。信号数設定変更の方法は各メーター本体の説明書に記載しています。“アドバイス” タイヤ外周は、タイヤ直径から求める方法（タイヤ直径 x 3.14 = タイヤ外周）よりも、タイヤと地面に印を付けて実際にバイクを進めて、その距離を測った方がより実際の速度に近くなります。また、高速走行中にタイヤ外周は若干大きくなりますので、+2 ~ 3% 程度多めにしても良いでしょう。

メーター側の設定範囲

- スクエア LCD スピード&タコメーター
  - ・ホイール外周：300 ~ 2500mm
  - ・信号数：1 ~ 60 信号
- スクエア LCD パワーテストメーター
  - ・ホイール外周：300 ~ 2500mm
  - ・信号数：1 ~ 60 信号
- スーパーマルチ DN メーター SP1
  - ・ホイール外周：300 ~ 2500mm
  - ・信号数：1 ~ 6 信号
- スーパーマルチ DN メーター SP2
  - ・ホイール外周：300 ~ 2500mm
  - ・信号数：1 ~ 60 信号
- スモール DN スピードメーター
  - ・ホイール外周：300 ~ 2500mm
  - ・信号数：1 ~ 60 信号
- スーパーマルチ TFT メーター
  - ・タイヤ外周：300 ~ 2500mm
  - ・信号数 1 ~ 40 信号

“アドバイス”

ホイール 1 回転あたりの信号数が設定範囲以上になってしまった場合でも、信号数に合わせて外周長を換算する事で設定出来ます。 ※換算範囲に限界はあります。例えばタイヤ外周長が 1000mm のバイクで取り付け箇所の都合上 8 信号になってしまい、これを 6 信号置き換えます。  $1000\text{mm} \div 8 \text{ 信号} \times 6 \text{ 信号} = 750\text{mm}$  (換算値) メーターの設定は 750mm で 6 信号となります。

| メーター名                | 金属センサーサブコード |
|----------------------|-------------|
| スクエア LCD スピード&タコメーター | 接続必要        |
| スクエア LCD パワーテストメーター  |             |
| スーパーマルチ DN メーター SP1  |             |
| スーパーマルチ DN メーター SP2  |             |
| スモール DN スピードメーター     |             |
| スーパーマルチ TFT メーター     | 必要無し        |